

●生活・法律相談は

◆市議会議員 高野 とも (7155)1683  
 ◆市議会議員 いぬい 紳一郎 (7159)2773  
 ◆元市議会議員 せのお 七重 (7146)0694  
 ◆市議会議員 小田 桐たかし (7154)0878  
 ◆市議会議員 徳 増きよ子 (7148)6871  
 ◆市議会議員 日本共産党中央委員会 URL <http://www.jcp.or.jp/>

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽ににおよせ下さい。

# 流山民報

2009年4・5月号  
 第161号  
 編集発行人  
 日本共産党流山市議団  
 流山市加4-1688  
 TEL/FAX (7157) 6140  
 E-Mail: [kfbkd645@ybb.ne.jp](mailto:kfbkd645@ybb.ne.jp)  
<http://www.geocities.jp/kfbkd645/index.htm>

## 弱い者いじめの政治から 人間を大切にする社会へ

### 日本共産党



**守れ！雇用・暮らし・福祉**  
**力を合わせれば政治は変わります**

派遣切りなど雇用破壊が深刻になり、「働く貧困層」が急増しています。

日本共産党は、過酷な労働実態を告発し、労働者の権利保護など人間らしい働き方を求めてきました。

今、労働者の中から反撃が始まっています。自ら労働組合をつくり、労働局への告発が20人を超えるなど、雇用破壊に反対するたたかいに立ち上がっています。さらに、「年越し派遣村」をはじめ、失業者救済の温

かい人間的連帯が、全国各地に広がっています。

社会保険制度が年々切り下げられ、低所得者が排除される異常事態に対しても、社会的反撃が開始されています。

### 介護保険料 引き下げ実現！

社会保険推進流山市協議会などが、「介護保険料引き下げの陳情」や「後期高齢者医療制度廃止の陳情」などを市議会に提出、署名

運動もすす 2400円引き下げの条例

私たちが共に運動し、後期高齢者医療制度の廃止を求め署名は10万を超え、

国保制度では、中学生以下の子どもや病人からは保険証を取り上げないという改善が図られました。

を提案、全会一致で可決されました。

日本共産党は、先の市議会議員選挙で「介護の負担軽減」を公約。昨年の9月12日議会に「介護の利用抑制で余った5億円のため込み金を使って、保険料を引き下げよ」と要求してきました。

保険料引き下げは、介護保険が始まって以来初めてのこと。市民の運動と日本共産党ががちりスクラムを組み、実現した画期的な成果です。

### 国保料・駐輪場料金値上げ 巨大開発には五〇億円

#### H21年度 予算

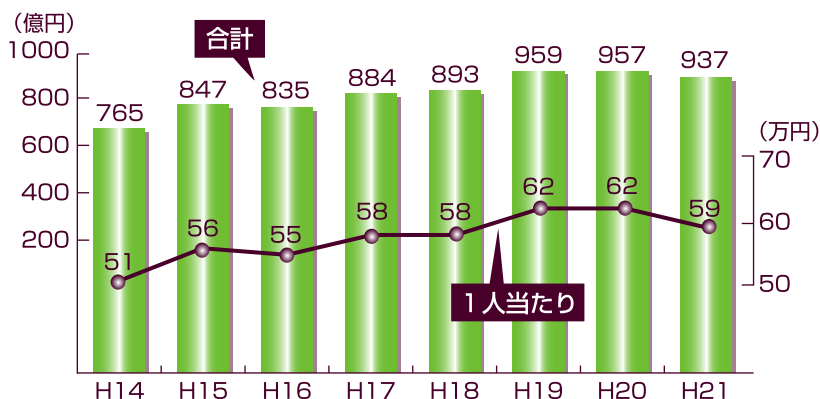
市長は、「市民生活を守るため全力を尽くす」といながら、国保料、駐輪場料金の値上げなど、市民負担増を強行しました。職を奪われ、国民健康保険に加入し、本当に困っている人たちにまで大ナタを振るったのです。

その結果、市の借金の総額は937億円、市民一人当たり59万円にも膨れ上がることに。

また、市独自の高齢者福祉予算も年々減らされ、特養ホームの待機者は、とうとう470人に。保育所の待機児童

誰もが安心して暮らせる市政実現のために力を合わせましょう。

こんなに増えた流山市の借金総額



議案・意見書	日本共産党	流政会	市民民主・市民クラブ	公明党	社民党	緑の会
H21年度一般会計予算	×	○	○	○	○	○
国民健康保険料引き上げ条例	×	○	○	○	○	○
国保料の引き上げ中止をもとめる陳情書	○	×	×	×	×	×
雇用破壊をやめさせることを求める意見書	○	×	×	×	○	×

# 国保料値上げに

# キツパリ反対 日本共産党



市議会議員  
高野 とも



市議会議員  
いぬい紳一郎



市議会議員  
小田桐たかし



市議会議員  
徳増きよ子

今年度予算が審議された3月議会。深刻な経済危機の中、市民の暮らしと雇用をどう守るのか、流山市の姿勢が問われましたが、痛めつけられている市民に、さらに追い打ちをかける国保料の値上げ。日本共産党はきつぱりと反対し、みなさんの願いを届けて全力をつくしました。

## 国保 保険料値上げ 低所得者ほど重い負担に

「こんな時期に値上げ なんてとんでもない」と 市民の怒りが寄せられています。

「何とかがして」との声

に比べ、解雇された方の 仕事や住まいの確保、生活保護など相談できる総合窓口の設置。公園の遊具や公共施設の修繕など、身近な工事による雇用創出：さらに実効ある緊急対策が求められています。

ひとり年間一律3千円、4人家族で1万2千円もの値上げに…。低所得者や子どもが多い家庭ほど負担が重い「弱い者いじめ」です。

「何とかがして」との声

## 子育て 「保育所、増やして」 待機児ゼロは自治体の責任

「仕事に就きたくても、保育所に子どもを預けられない」―全国同様、流山市でも保育所待機児童の増加が問題となっています。

「不動産のたたき売り」 『不動産不況』…。週刊誌でも取り上げられ、市内新築マンションも入居者が1割台というところもあります。



これまでも、保険料が払えず保険証を取り上げられている98%が、年収200万円以下の世帯です。値上げはさらに滞納者を増やすことになって

優先に切り替えれば、国保料の引き下げも可能です。ご一緒に安心できる国保制度に変えていきましょう。

## 雇用経済 「やっていけない 何とかして」 自治体も地域社会も雇用の拡大を

緊急経済雇用対策が眉の課題となっている中、雇用創出などを目的として国からの交付税が、09年度予算に約4億円上乗せされました。ところが実際には、雇

用促進に関する予算はわずか618万円と前年度よりマイナスに。これでは自治体として、深刻化する雇用問題に、真剣に取り組んでいるとはいえません。

また流山市は、子育て世代の誘致に奔走しながら、美田保育所を廃止しました。

日本共産党は、国・県の補助の引き上げとあわせて、市として保育園を新設するよう要求しています。H22年度4月には新

にもかかわらず、市長は沿線開発を促進。そのため借金を増やし、いくらでも市税を投入するというのです。

## 市民参加や市民投票の制度化へ 自治基本条例・議会基本条例を制定

日本共産党は、自治基本条例は地方自治体の自主性、自立性、個性の強化を重要な目標にし、住民自治の発展に貢献すべきものと考え、日本国憲法を地方自治に活かすべきとの立場で取り組みました。条例に盛り込まれた市民参加や市民投票は、「住民が主人公」を実現する上で大きな武器となります。ますます、市民の自治の力が試されているのではないでしょうか。市長への監視機能や議員による条例提案などを強化し、開かれた議会へ改革しようと議員が一年間議論して、「議会基本条例」を制定しました。議会の民主化と市民参加の実現めざし、日本共産党も積極的に提案してきました。

## 開発 不動産不況の中 立ち止まり 根本見直しを

日本共産党は、TX沿線開発地域で住宅販売用



東小・東部中の 通学路一部を改修 徳増きよ子



東小・東部中の 通学路一部を改修 徳増きよ子



東初石3丁目の 段差解消 小田桐たかし



雨の日も安心。バス停に屋根設置 いぬい紳一郎



身近な要求実現 江戸川台 線路沿い 遊歩道が一部完成 高野 とも